



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ファインシスター
コード番号 5994 URL <http://www.fine-sinter.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井上 洋一
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 児玉 将芳

TEL 0568-88-4355

四半期報告書提出予定日 平成26年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	18,635	3.2	354	△36.8	343	△41.7	147	△59.5
26年3月期第2四半期	18,058	0.3	560	△42.6	589	△38.5	365	△43.2

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 606百万円 (△55.5%) 26年3月期第2四半期 1,361百万円 (137.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	6.71	—
26年3月期第2四半期	16.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	39,480	16,082	36.8	660.04
26年3月期	38,066	15,842	37.6	649.95

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 14,531百万円 26年3月期 14,311百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	10.00	10.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,700	2.4	1,500	22.5	1,500	20.4	800	11.4	36.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	22,100,000 株	26年3月期	22,100,000 株
27年3月期2Q	83,790 株	26年3月期	81,042 株
27年3月期2Q	22,018,036 株	26年3月期2Q	22,023,036 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におきましては、米国では景気の拡大が堅調でありましたが、タイの政情不安や新興国の景気減速など、世界経済全体は未だ不透明な状況にあります。

また、消費税増税の影響が残る日本経済は、景気の足踏み状態が続いたままであります。

当社製品の主要市場である自動車業界におきましては、米国や中国での販売が順調に推移した一方、日本国内においては夏以降、一時的に前年割れの状況となっております。

こうした経営環境の下、当グループは、国内の売上減少や円安に伴う原料、エネルギー単価の上昇を原価改善活動で吸収したものの、海外での相次ぐ新製品立上げや生産能力増強への準備費用が収益を圧迫致しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は18,635百万円と前年同四半期に比べ577百万円(3.2%)の増収となり、営業利益は354百万円と前年同四半期と比べ206百万円(36.8%)の減益、経常利益は343百万円と前年同四半期と比べ245百万円(41.7%)の減益、四半期純利益は147百万円と前年同四半期と比べ217百万円(59.5%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、現金及び預金の減少(前連結会計年度末比653百万円減)等により、15,124百万円(前連結会計年度末比480百万円減)となりました。固定資産につきましては、設備増強等による有形固定資産の増加(前連結会計年度末比1,687百万円増)、株価の上昇による投資有価証券の評価額の増加(前連結会計年度末比224百万円増)等により、24,355百万円(前連結会計年度末比1,894百万円増)となりました。

以上により、資産合計は39,480百万円(前連結会計年度末比1,413百万円増)となりました。

流動負債につきましては、設備関係支払手形が減少(前連結会計年度末比464百万円減)等により、15,153百万円(前連結会計年度末比113百万円減)となりました。固定負債につきましては長期借入金の増加(前連結会計年度末比1,387百万円増)等により、8,244百万円(前連結会計年度末比1,287百万円増)となりました。

この結果、負債合計は23,397百万円(前連結会計年度末比1,173百万円増)となりました。

純資産の合計は、前連結会計年度末に比べ利益剰余金が179百万円減少、その他の包括利益累計額が401百万円増加したことにより、少数株主持分を除くと14,531百万円(自己資本比率36.8%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、8月に中国子会社で無段変速機用部品を立ち上げたこと、および堅調な米国市場の売上増を織り込んでおり、グループ全体では期初予想を据え置くことといたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、計算に用いる割引率を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率に変更しております。

なお、この変更に伴う期首の利益剰余金及び損益に与える影響はありません。

(4) 追加情報

連結子会社の事業年度等に関する事項の変更

従来、連結子会社のうち決算日が12月31日の海外子会社は、同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行っていましたが、タイファインシンター(株)、アメリカンファインシンター(株)は第1四半期連結会計期間より決算日を12月31日から3月31日に変更し、精密焼結合金(無錫)有限公司、ファインシンターインドネシア(株)は連結決算日において仮決算を実施した上で連結することに変更しています。

これらの変更に伴い、平成26年1月1日から平成26年3月31日までの3ヶ月の損益については、利益剰余金に計上しています。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,467,784	2,813,854
受取手形及び売掛金	7,937,640	8,150,347
電子記録債権	434,153	443,105
商品及び製品	539,679	515,508
仕掛品	1,270,879	1,262,087
原材料及び貯蔵品	1,100,835	1,177,479
繰延税金資産	450,267	439,373
その他	403,510	322,601
流動資産合計	15,604,749	15,124,357
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,482,675	12,004,113
減価償却累計額	△6,383,834	△6,617,956
建物及び構築物(純額)	5,098,841	5,386,157
機械装置及び運搬具	34,299,575	37,560,573
減価償却累計額	△28,334,229	△29,177,364
機械装置及び運搬具(純額)	5,965,345	8,383,208
工具、器具及び備品	6,414,139	6,931,549
減価償却累計額	△5,453,934	△5,797,306
工具、器具及び備品(純額)	960,205	1,134,242
土地	3,538,235	3,564,047
リース資産	1,156,391	1,216,272
減価償却累計額	△484,255	△558,949
リース資産(純額)	672,136	657,322
建設仮勘定	2,674,750	1,472,498
有形固定資産合計	18,909,513	20,597,477
無形固定資産		
電話加入権	11,407	11,407
リース資産	131,286	127,718
その他	130,498	123,446
無形固定資産合計	273,192	262,573
投資その他の資産		
投資有価証券	2,005,623	2,230,502
長期貸付金	37,027	19,444
繰延税金資産	1,114,419	1,081,627
その他	131,995	174,397
貸倒引当金	△10,265	△10,265
投資その他の資産合計	3,278,801	3,495,707
固定資産合計	22,461,507	24,355,757
資産合計	38,066,257	39,480,115

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,047,453	5,928,970
短期借入金	4,451,358	4,474,760
1年内返済予定の長期借入金	1,081,731	1,347,882
リース債務	166,159	175,789
未払法人税等	292,637	195,201
未払消費税等	22,936	243,941
未払費用	497,214	723,101
賞与引当金	818,436	908,042
役員賞与引当金	32,118	16,404
設備関係支払手形	894,695	430,084
その他	962,308	709,320
流動負債合計	15,267,049	15,153,499
固定負債		
長期借入金	2,314,177	3,701,981
リース債務	769,828	736,806
役員退職慰労引当金	95,573	91,074
退職給付に係る負債	3,409,206	3,341,463
資産除去債務	297,834	300,348
その他	70,513	72,593
固定負債合計	6,957,133	8,244,267
負債合計	22,224,182	23,397,767
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,203,000	2,203,000
資本剰余金	1,722,945	1,722,945
利益剰余金	9,509,365	9,329,763
自己株式	△25,505	△26,436
株主資本合計	13,409,805	13,229,273
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	802,600	940,195
為替換算調整勘定	302,603	551,074
退職給付に係る調整累計額	△203,876	△188,858
その他の包括利益累計額合計	901,326	1,302,411
少数株主持分	1,530,942	1,550,663
純資産合計	15,842,074	16,082,347
負債純資産合計	38,066,257	39,480,115

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	18,058,157	18,635,457
売上原価	15,688,187	16,431,412
売上総利益	2,369,969	2,204,045
販売費及び一般管理費	1,809,792	1,849,963
営業利益	560,176	354,081
営業外収益		
受取利息	10,775	4,466
受取配当金	21,660	27,754
為替差益	32,840	40,318
作業くず売却収入	16,591	21,711
雑収入	66,923	35,898
営業外収益合計	148,790	130,149
営業外費用		
支払利息	63,950	97,790
固定資産除却損	23,344	15,356
雑支出	31,726	27,101
営業外費用合計	119,022	140,248
経常利益	589,944	343,983
税金等調整前四半期純利益	589,944	343,983
法人税等	191,646	181,215
少数株主損益調整前四半期純利益	398,298	162,767
少数株主利益	33,262	15,083
四半期純利益	365,035	147,683

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	398,298	162,767
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	226,705	137,595
為替換算調整勘定	736,157	290,673
退職給付に係る調整額	—	15,017
その他の包括利益合計	962,862	443,287
四半期包括利益	1,361,160	606,054
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,132,651	548,939
少数株主に係る四半期包括利益	228,509	57,115

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

第1四半期連結会計期間より、海外子会社であるタイファインセンター(株)、アメリカンファインセンター(株)は決算日を12月31日から3月31日に変更し、精密焼結合金(無錫)有限公司、ファインセンターインドネシア(株)は連結決算日において仮決算を実施した上で連結することに変更しています。これらの変更に伴い、当第2四半期連結累計期間において、利益剰余金が107,095千円減少し、当第2四半期連結会計期間末において利益剰余金が9,329,763千円となっております。

(セグメント情報等)

1. 前第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	総合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	粉末冶金 製品事業	油圧機器 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	17,112,476	942,157	18,054,634	3,522	18,058,157	—	18,058,157
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	17,112,476	942,157	18,054,634	3,522	18,058,157	—	18,058,157
セグメント利益	1,028,858	274,628	1,303,487	161	1,303,649	△743,472	560,176

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、発電および売電に関する事業です。

2 セグメント利益の調整額△743,472千円は、全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 当第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	総合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	粉末冶金 製品事業	油圧機器 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	17,643,217	986,491	18,629,708	5,748	18,635,457	—	18,635,457
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	17,643,217	986,491	18,629,708	5,748	18,635,457	—	18,635,457
セグメント利益	920,729	275,325	1,196,054	1,202	1,197,257	△843,175	354,081

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、発電および売電に関する事業です。

2 セグメント利益の調整額△843,175千円は、全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。